

# ビジュアル・ユニバーサル・デザイン講座

# VUD

開催日 : 7月25日(月)・8月1日(月) 18:30~20:00

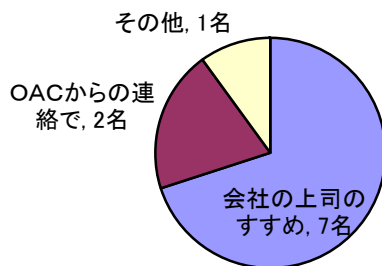
会場 : OAC事務局

講師 : 東洋インキ(株) 武田 一孝氏  
(株)博報堂プロダクツ 岡本 知久氏

参加者 : 9名(先着10名での募集)【女性7名、男性2名】

アンケート回収数:8名【AD1名、CD2名、D5名】・【20代3名、30代3名、40代1名、不明1名】

## Q.1 今回参加されたきっかけは何ですか？(複数回答あり)



その他と回答された方: もともと興味があり、こういう講座がある場合声をかけてもらえるようアピールしておきました。

## Q.2 VUD講座に参加された感想は？

### ■大変ためになった(5名)。

- とても分かりやすく頭に入ってきました。級数で制作していなかったのですが、グリッドデザインのことを新たに知り、活用していきたいと思いました。
- 実際に課題を試行錯誤して制作し、ためになった。また、他の参加した方と自分のとらえ方の違いを見て勉強になりました。
- 入社したばかりでまだデザイン経験が少ないので、全ての話が勉強になりました。
- サイン(ボードなど)をつくる場合の明確なグランドラインからの高さなど知らない知識もあり、また若いデザイナーのみなさまのアプローチも新鮮でした。
- 普段の業務では知り得ない知識を入手できた。

### ■ためになった(2名)。

- 新しい知識を得ることができた。
- UDについて改めて考える機会を頂けたこと、グラフィックへの応用でUDの幅が広がったと思いました。

### ■普通(1名)。

- スピードが早く、細かいところで聞き逃した部分があった。

### Q.3 カラー・ユニバーサルデザインについて(東洋インキ・武田氏)

---

- 色覚障害の方が世の中に結構たくさんいるということにびっくりしました。よりカラーユニバーサルデザインを知っていないと、全ての人に分かりやすい良いものは作れないと実感しました。
- 以前学んだものと違う事をたくさん知ることができ、勉強になりました。
- 色覚の事について、ぼんやりとは知っていましたが、やはり知らない事の方が多かった。視認性の大切さを知りました。
- 色彩設計を見直すきっかけとなりました。
- 詳しく知りたかったことを知ることができた。
- 以前、会社で同じ東洋インキ様経由のお話を聞いていたので、おさらい+ソフトの詳しい使い方がわかりました。

### Q.4 ビジュアル・ユニバーサルデザインについて(博報堂プロダクツ・岡本氏)

---

- 基礎から応用まで勉強になりました。
- 本当に理解しやすく勉強になりました。
- 具体的な空港の話やグリッドデザインのことなど今後必要なことをたくさん学べた。
- 色んな場面で役に立つと思います。
- 1回目の講座ではかなり耳に痛い事を言われましたが、納得する事、デザインの意味を考え直す機会になりました。

### Q.5 課題制作に関する講評を聞いて

---

- 自分で作ることは、勉強になります。
- 課題に苦戦したが、聞いているだけよりも手を動かさないと身につかないと感じた。
- 純粹に大学生に戻ったようで新鮮でした。発表する際の「声も」伝わるかどうか重要だと言うことも重要だと覚えておきます。
- 自分が描いたコンセプトをきちんと貫く事、考える事についてハッとさせられました。
- 実際に作ってみるとなかなか難しかったです。
- 他の人のアイデアを見ることができたのは刺激になった。

## Q.6 その他、ご意見

---

- 1回目と、2回目の間がもう一週間あっても良いかと思いました。
- 不慣れなせいかも知れませんが、課題についての説明が少しわかりにくかったです。テキストがMacでは開けませんでした……。この参加費でソフトや色見本までくださってかなり大盤振舞いだと思います。活用させていただきます。とても勉強になりました。
- 今後も参加したいと思いますが、若いデザイナー向けだったのでしょうか？もしそうでしたら最初に○○○向けと書いていただけると嬉しいです。また、月曜日じゃないと助かります。
- 今回、参加されているのがデザイナーの方が多かったので、課題もデザインするものでしたし、目的とターゲットが明確化されているととっても良かったです。

### (総評)

全般的には参加者の方々に満足していただけただようだった。  
9名の参加で、課題のプレゼンも欠席は1名だけだった。真剣に講義に参加されているのが見てとれた。  
課題を2種類用意して、選択式にしてもいいと思った。

今後は、同じ内容をくりかえし実施すると同時に、さらに発展させた内容の講座を企画してもいいかと思う。

今回で下地はできたので、テキストや課題なども今後充実させていきたい。